

男性の HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチン接種費用の一部助成について (任意接種費用助成)

令和7年4月1日から、男性の HPV ワクチン接種費用の一部を助成します。

【男性の HPV ワクチン接種について】

男性がワクチンを接種することで、中咽頭がん、肛門がん、尖圭コンジローマなどの原因と考えられている HPV への感染予防が期待できます。加えて、男性がワクチン接種による感染予防をすることで、性交渉による HPV 感染から女性を守り、子宮頸がんの予防にもつながる可能性があります。

接種を受けるにあたっては、ワクチンの有効性と接種による副反応のリスクをご本人、保護者とも十分に理解した上で受けるようにしてください。

男性向け HPV 感染症予防接種について、有効性や副反応のリスク等についての詳細は、以下をご参照ください。

HPV ワクチンの男性への接種について|ヒトパピローマウイルス(HPV)|東京都保健医療局
<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansen/info/hpv/hpvdansei>

【対象者】

接種日現在、新島村に住所登録のある、令和7年度の小学6年生から高校1年相当の男子。

【助成額】（令和7年度）

新島村診療所が実施している接種料の金額を上限とする。一人あたり3回分まで。

・組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン「ガーダシル」17,500円/1回

【申請先】

さわやか健康センター 式根島支所 若郷支所

□持ち物 領収証、診療明細書、本人確認書類（被接種者と申請者が異なる場合は双方必要）、

母子健康手帳（接種歴が分かるページ）、通帳等（振込先の口座番号・名義が分かるもの）

※接種を受けた日の属する年度の末日までに申請してください。

【接種と助成申請の流れ】

接種を希望する方は、

- ① さわやか健康センターに連絡 接種スケジュールの相談
- ② 医療機関に男性の HPV ワクチン（ガーダシル）接種3回分の予約
- ③ 指定日に接種（予診票、母子健康手帳をお持ちください）・接種料金のお支払い
- ④ 接種を受けた日の年度末までに助成申請
- ⑤ 審査後、助成決定された場合、助成額を口座振込

裏面もご覧ください

【ワクチン接種を希望する方へ】

事前に接種スケジュールのお話させていただきます。
さわやか健康センターにお問い合わせください。

【ワクチン接種予約先】

本村・若郷地区：本村診療所 04992-5-0083
式根島地区：式根島診療所 04992-7-0019

【接種日】

本村診療所：第一水曜日・第三水曜日の15:50頃を予定
式根島診療所：個別対応（予約時に相談）

【ワクチンの種類】

組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン「ガーダシル」
・がんの主な原因となる16型と18型の抗原の他に、尖圭コンジローマや再発性呼吸器乳頭腫の原因ともなる6型、11型の抗原を含むワクチンです。

【接種回数と接種間隔】

合計3回接種します。
・2か月の間隔をおいて2回接種を行った後、1回目の接種から6か月の間隔をおいて1回の接種を行います。1年以内に接種を終えることが望ましいとされています。
・2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の2か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上、3回目は2回目から3か月以上あけます。

	0か月	1か月後	2か月後	3か月後	4か月後	5か月後	6か月後	
一般的な スケジュール	1回目	⇒	2回目	⇒	⇒	⇒	3回目	接種完了
最短 スケジュール	1回目	2回目	⇒	⇒	3回目	接種完了		

<お問い合わせ>

さわやか健康センター

住所 新島村本村3-12-8

電話 04992-5-1856